

2026年3月期
第3四半期決算説明会

アステリア株式会社
(東証プライム:3853)

2026年2月13日

3853



JPX

PRIME
TOKYO

アステリア株式会社

(2025年12月31日現在)

企業向けソフトウェアメーカー

- ◆設立 1998年9月
- ◆注力領域
 - ✓ノーコードソフトウェア
 - ✓AI・IoTソフトウェア
 - ✓ロボット開発支援ソフトウェア

- ◆株式市場 東証プライム(**3853**)
- ◆資本金 22億7,534万円
- ◆従業員数 143名(連結)
- ◆国内拠点 東京、大阪、名古屋、熊本、軽井沢
- ◆海外拠点 米国、中国、シンガポール

ソフト業界で
ノーコード
ブロックチェーン
生成AIなど
先進分野を牽引!!



サイボウズ等と2022年に発足

ノーコード推進協会 (NCPA)



ブロックチェーン推進協会 (BCCC)



国内最大のブロックチェーン団体



生成AI協会 (GAIS)

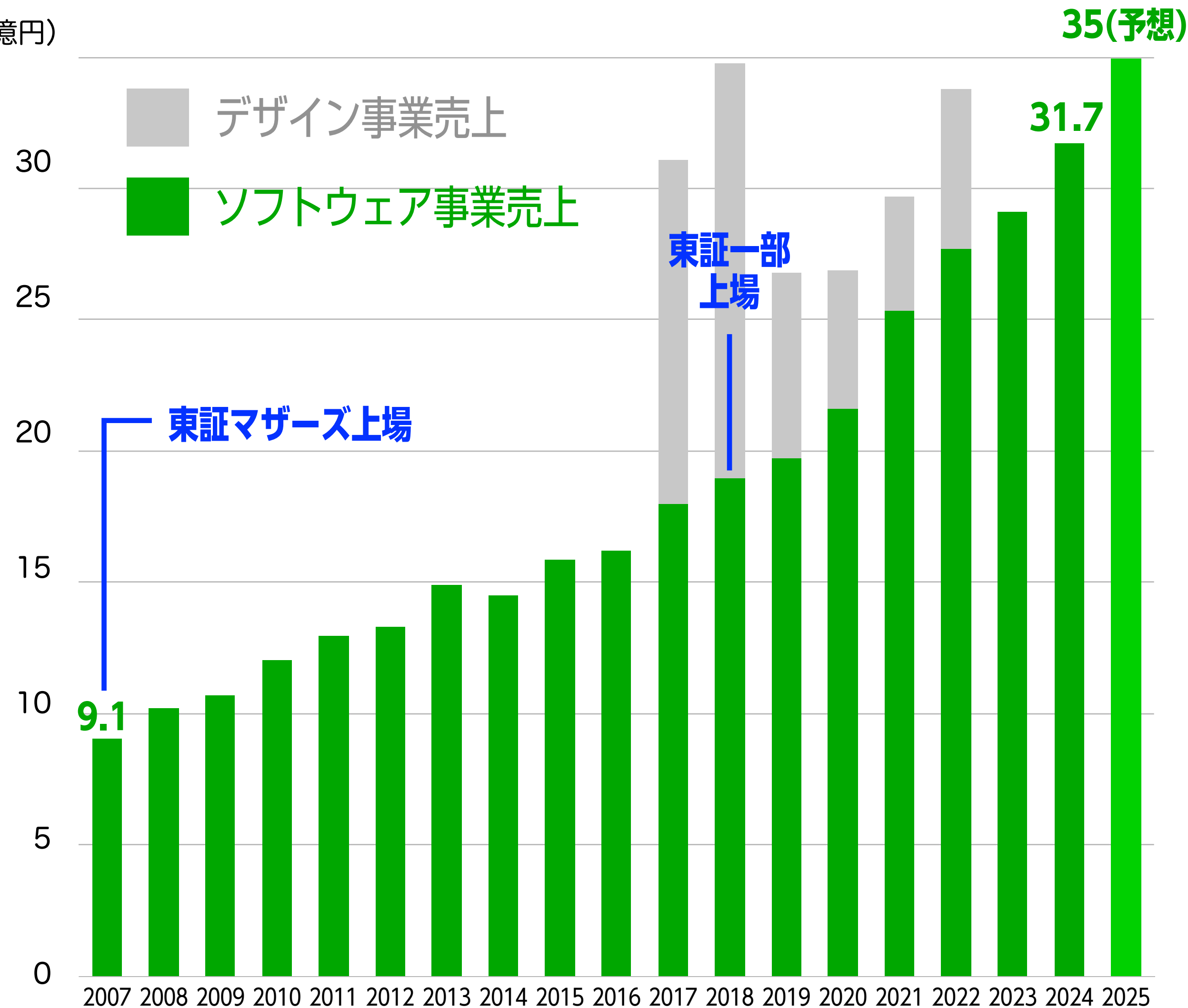
AIの業界団体でも
中心的役割



Incubation
CANVAS
Program

上場(2007年)からの推移

(単位：億円)



ソフトウェア事業売上
(受託開発無し)

30億円

突破

◆ 事業構造改革完了

- ✓ 2023年度 デザイン事業売却
- ✓ 2024年度 米国上場株式売却

アステリア株式会社

世界を目指す、企業向けの

ソフトウェアメーカー

受託開発なし

➡ 売上総利益率が高い

主力製品:「Warp」AI活用を推進するデータ連携基盤

◆「データ連携」のスタンダード



◆19年連続市場シェアNo.1



10,000社以上で導入済み

出典: テクノ・システム・リサーチ
「2025年 ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB市場編」

第3四半期決算概要

2026年3月期
(国際会計基準 = IFRS)

3853



JPX

PRIME
TOKYO

決算ハイライト:増収・大幅増益

売上収益(増収)

24.6億円

5.4%増(前年同期比)

ソフトウェア事業: 100%

営業利益(増益)

9.4億円

170.9%増(前年同期比)

調整後EBITDA: 7.5億円

営業利益+減価償却費±その他の調整項目(投資事業にかかる未実現評価損益等)

親会社の所有者に帰属する

四半期利益/株(EPS)

44.6円

226.4%増(前年同期比)

前年同期: 13.7円

売上総利益率

88.0%

ストック売上比率

78%

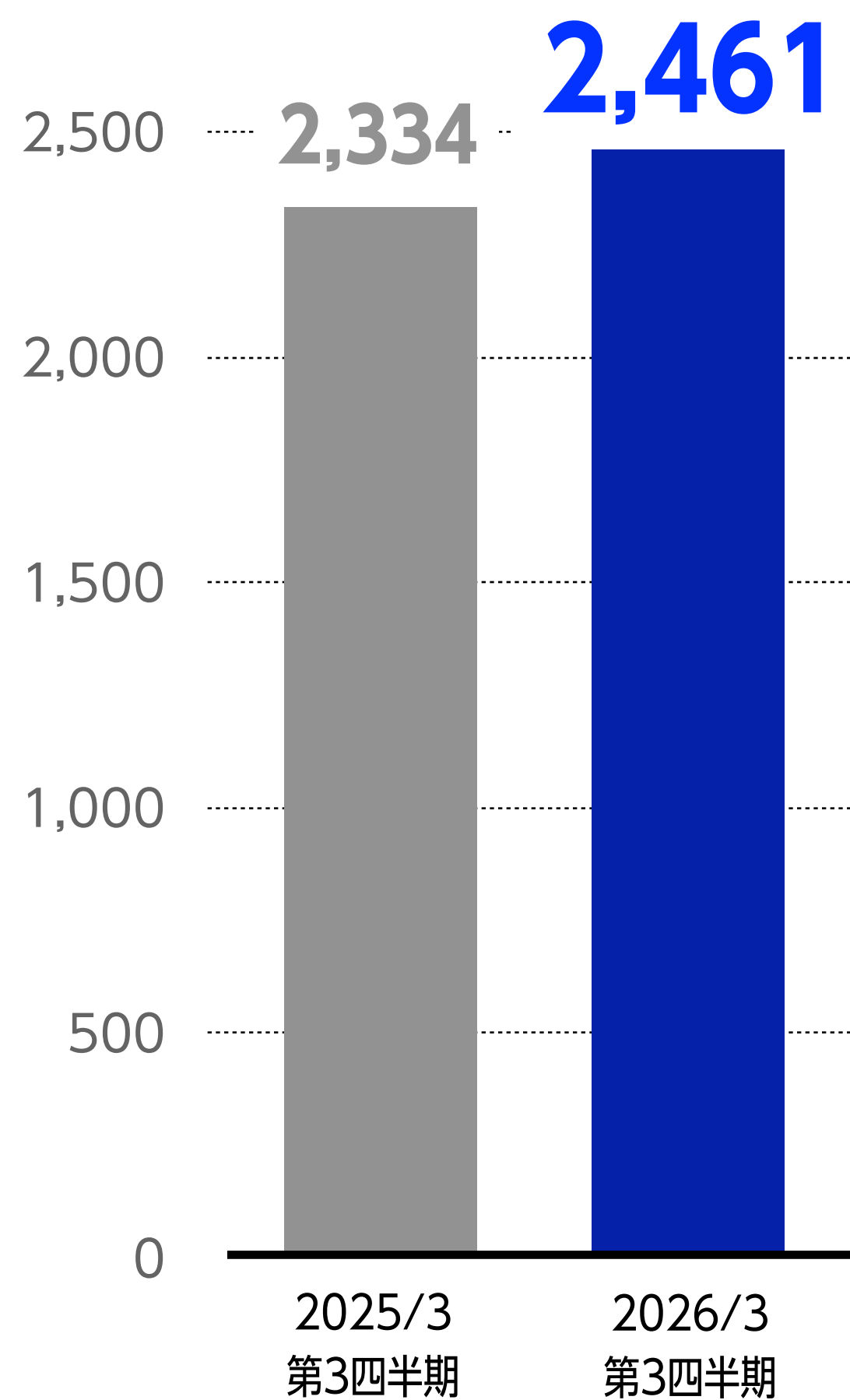
PBR(株価純資産倍率)

2.20倍

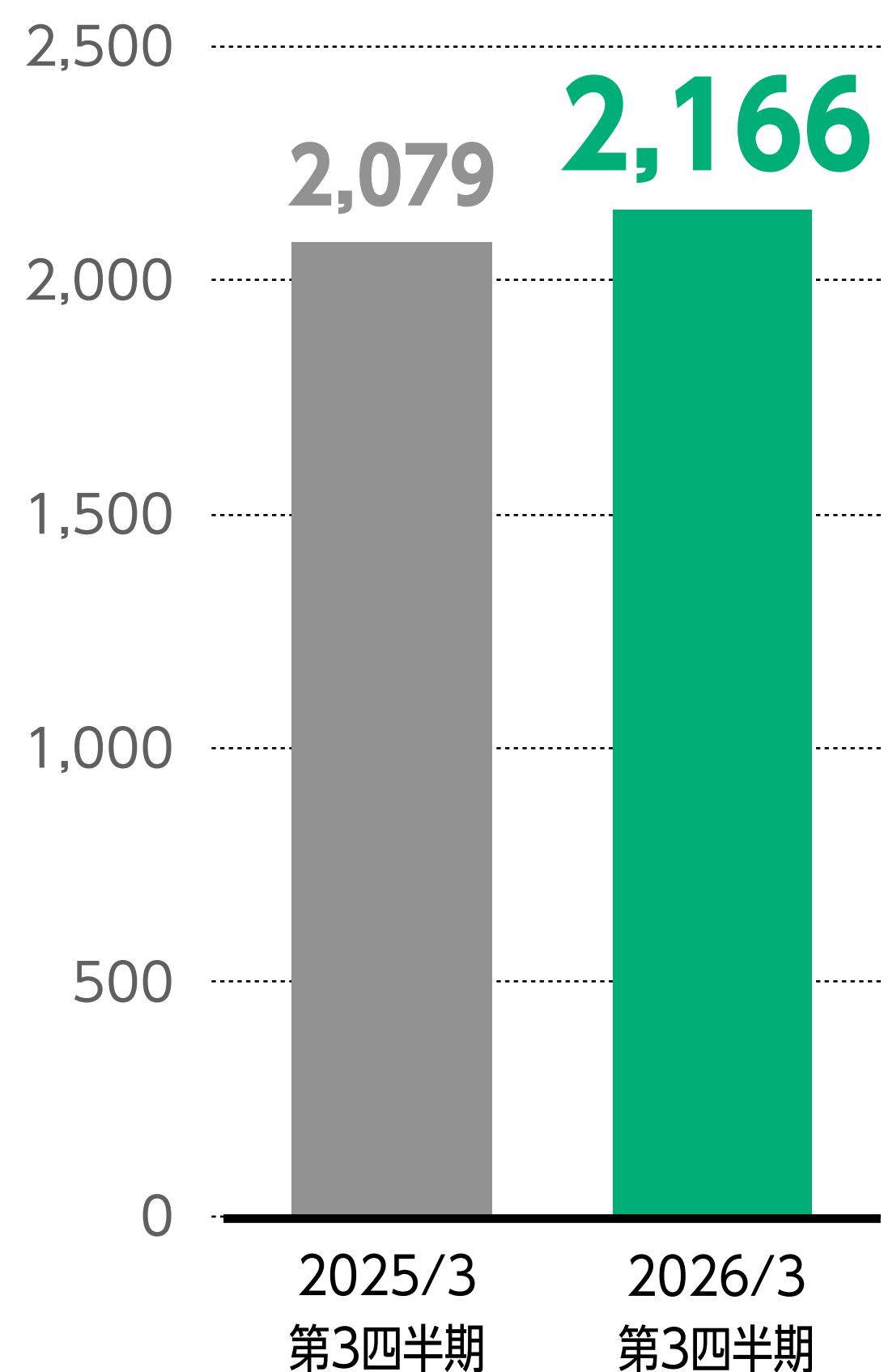
増収・大幅増益

(単位:百万円)

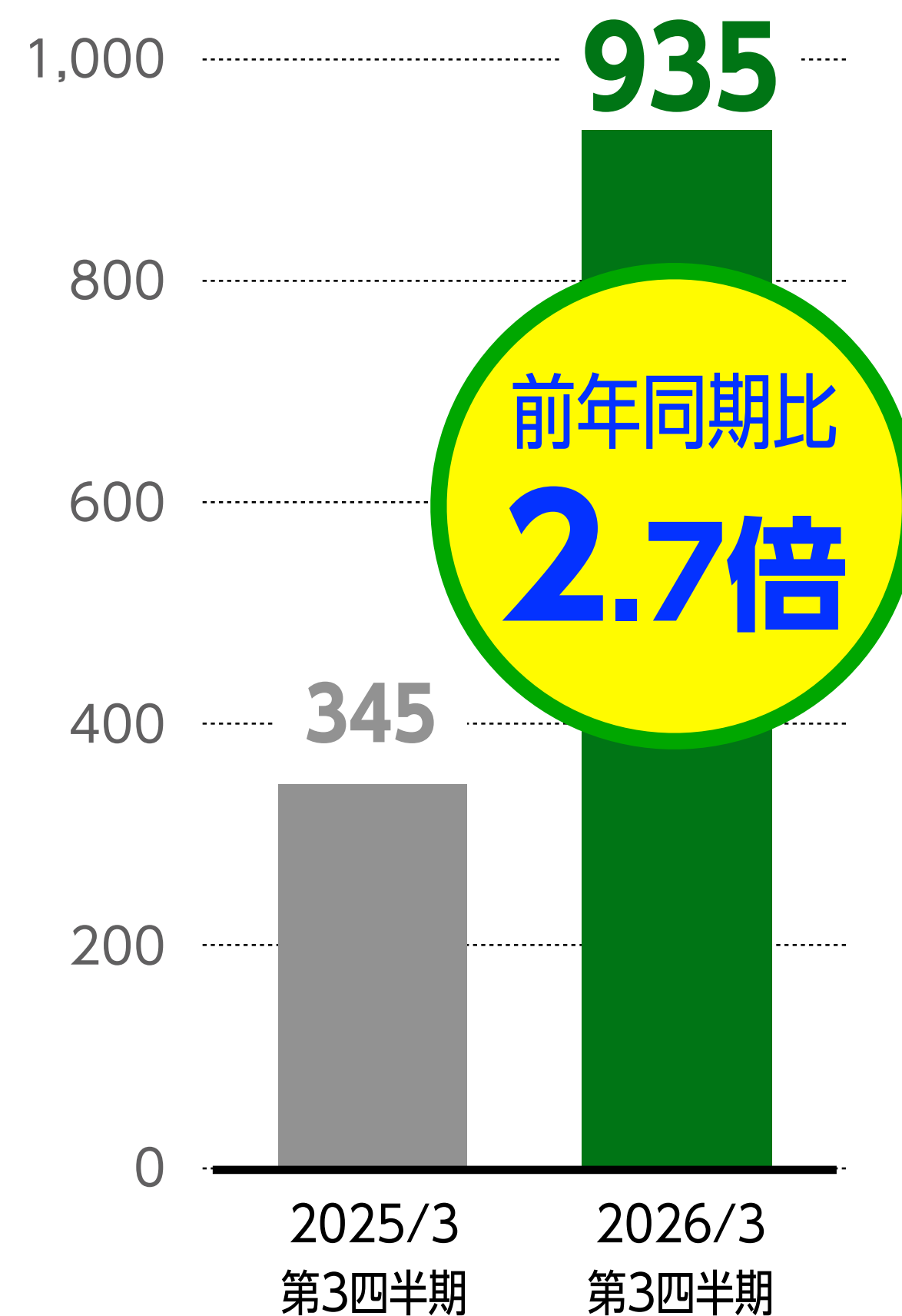
売上収益



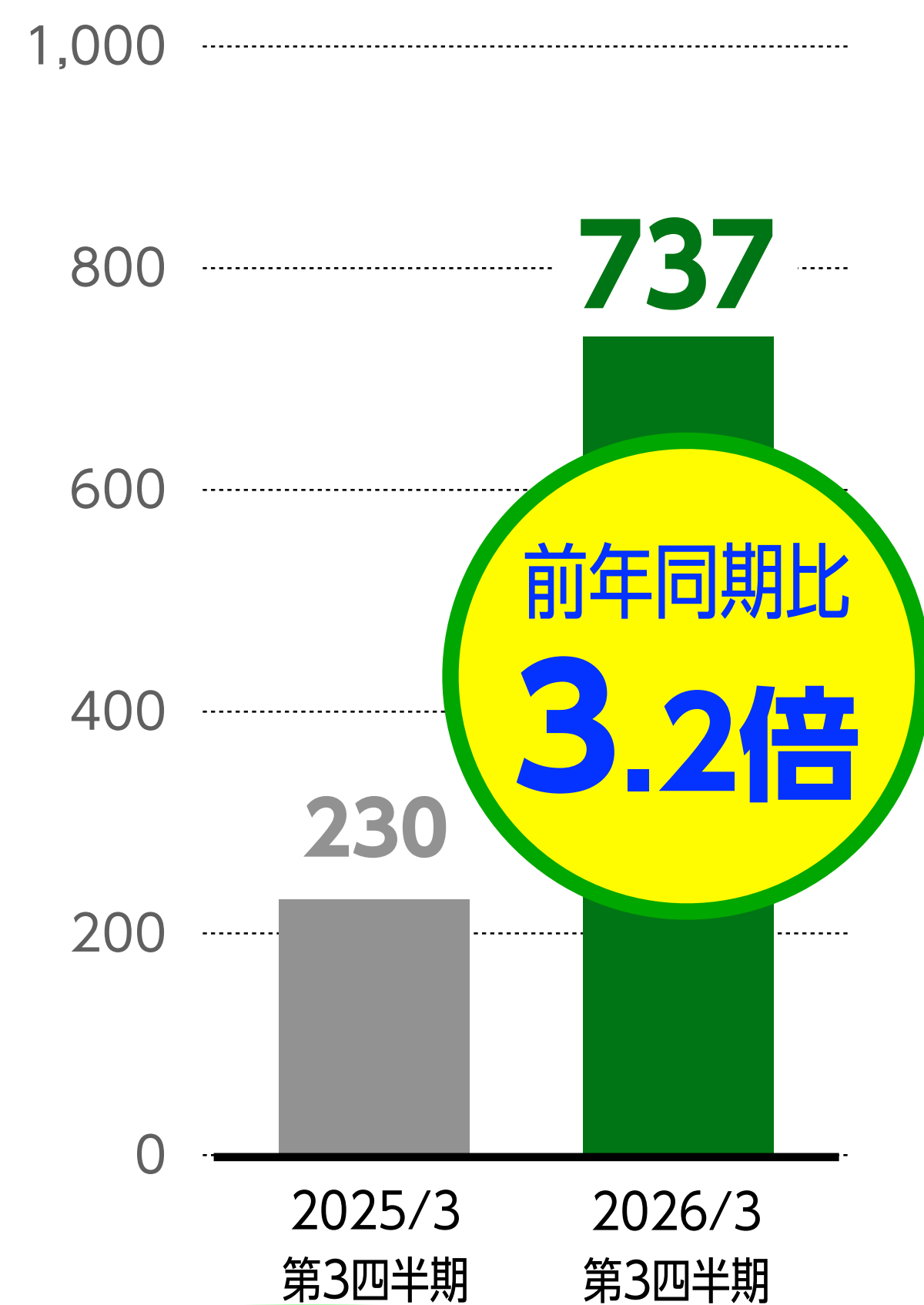
売上総利益 (粗利)



営業利益

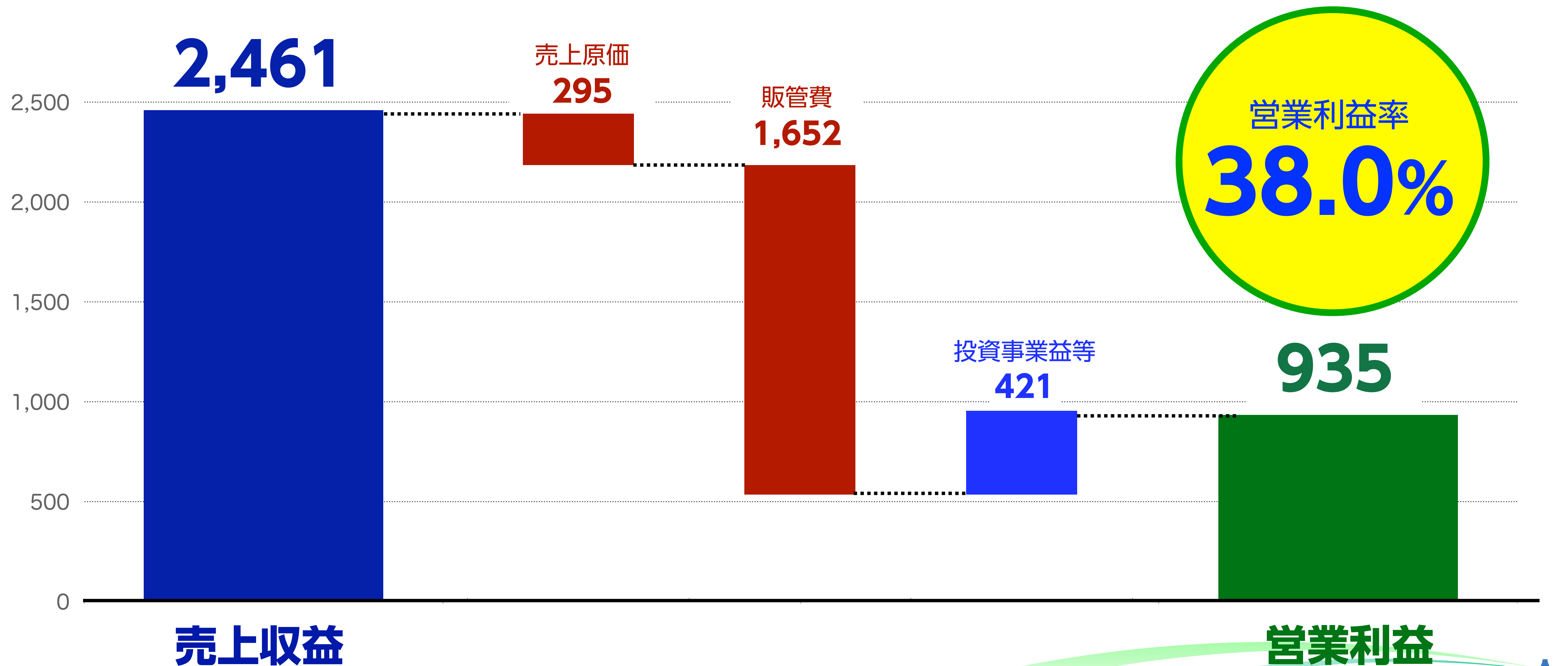


親会社の所有者に帰属する 四半期利益

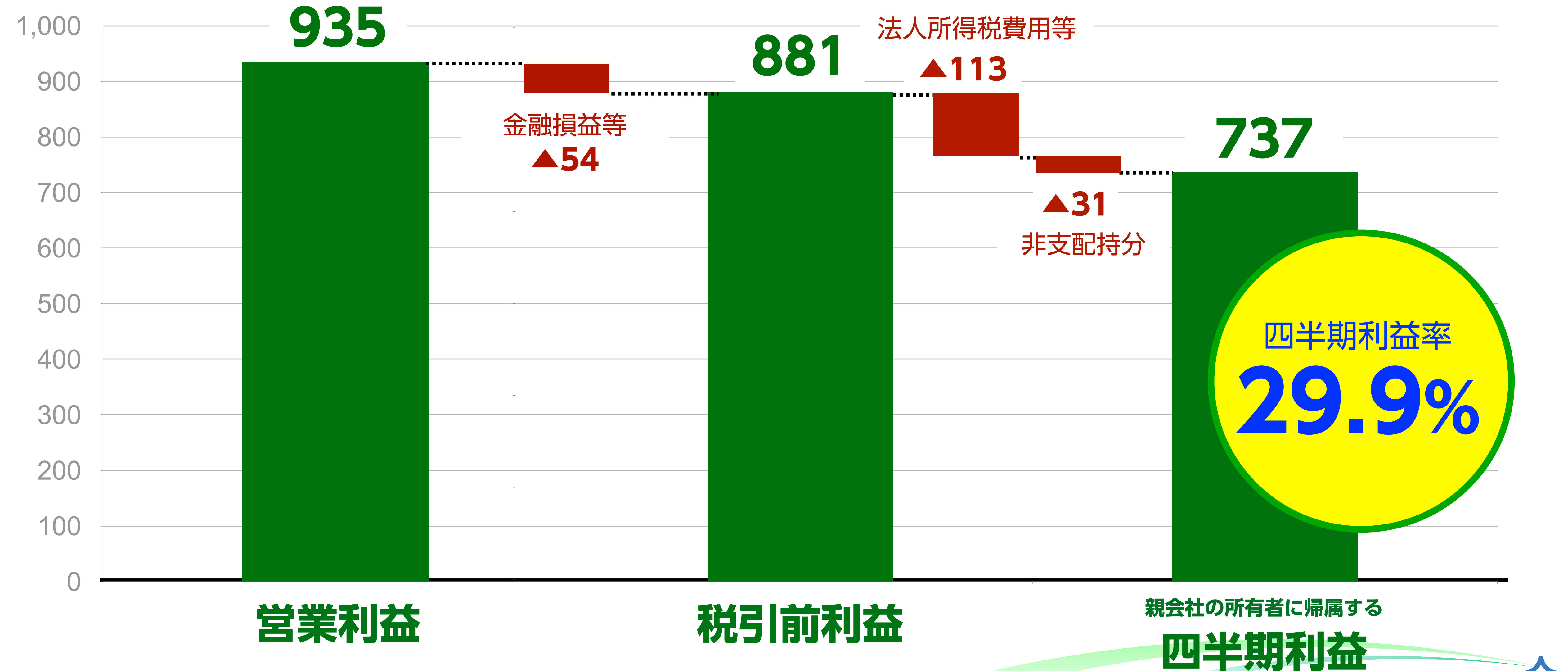


売上収益から営業利益まで

(単位:百万円)



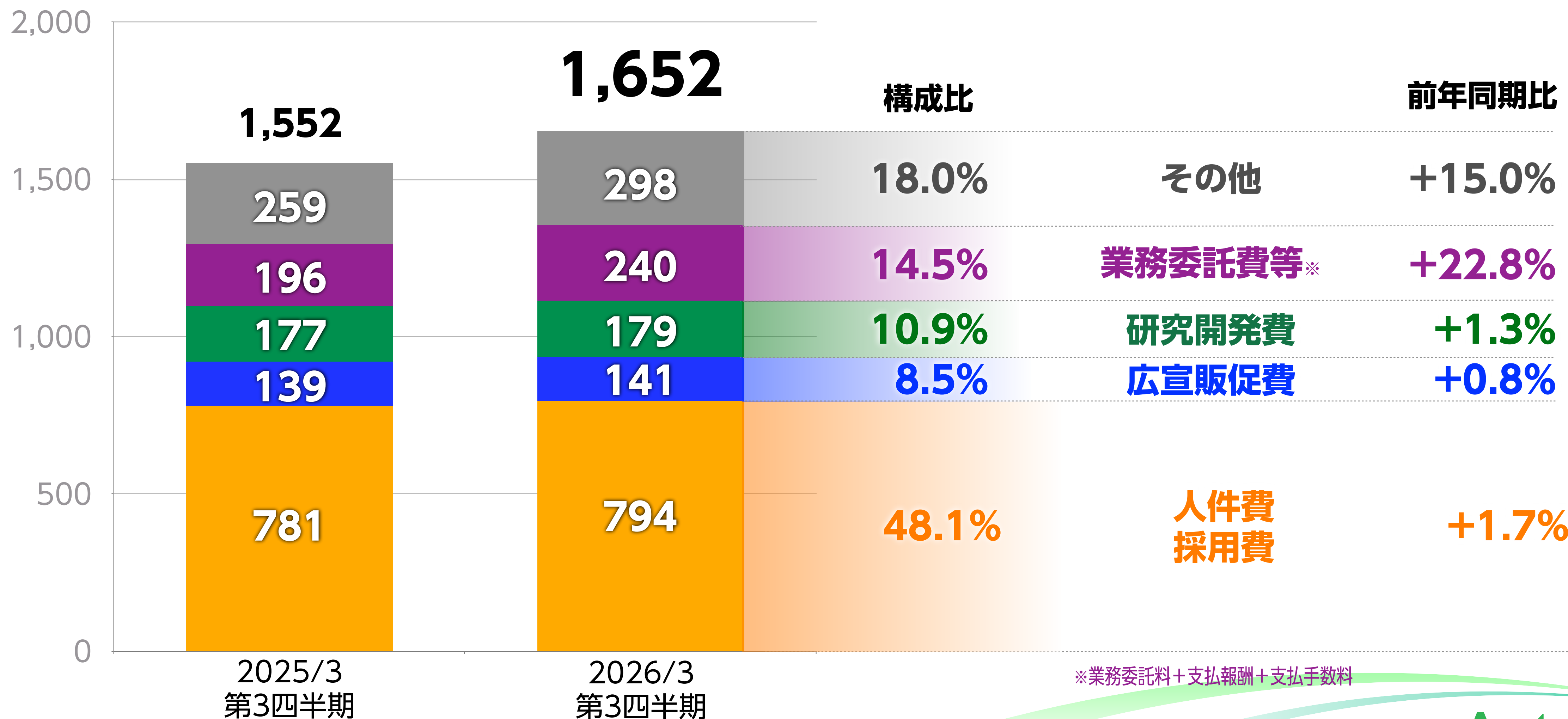
営業利益/税引前利益/四半期利益 (親会社の所有者に帰属する)



販売管理費の推移(前年同期比)

(単位:百万円)

◆ 安定的な販管費構成(業務委託費増はMikoSea社M&Aに関するもの)



財政状態計算書 (2025年12月末現在)

資産
9,560

負債
2,284

資本
7,275

現預金等

28億円

自己資本比率

76%

PBR

2.2倍

- ✓ 極めて健全な財務状況
- ✓ 現預金等はM&Aや新規研究開発の投資資金
- ✓ 東証が「資本コストや株価を意識した経営」で求めるPBR1.0倍以上

(単位:百万円)

アステリア (3853) 第3四半期 まとめ

- ✓ ソフトウェアの好調に加え、SpaceX評価益などで増収・増益
- ✓ JPYCへ追加出資（資本業務提携）ステーブルコイン事業を加速
- ✓ Warp、PlatioでのAI強化、フィジカルAIにも既に製品投入



2026年3月期 第3四半期決算説明会

お問い合わせ:03-5718-1655



LINEによるIRニュース

本説明会及び説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご承知おきください。

(証券コード：3853)